

# 明治のシェイクスピア《総集編》

シェイクスピア翻訳文学書全集・別巻

川戸道昭・榊原貴教 編著 全2巻 (共同出版) 大空社 / ナダ出版センター (2004.5)

## 日本人にとって シェイクスピアとは 何であったのか！



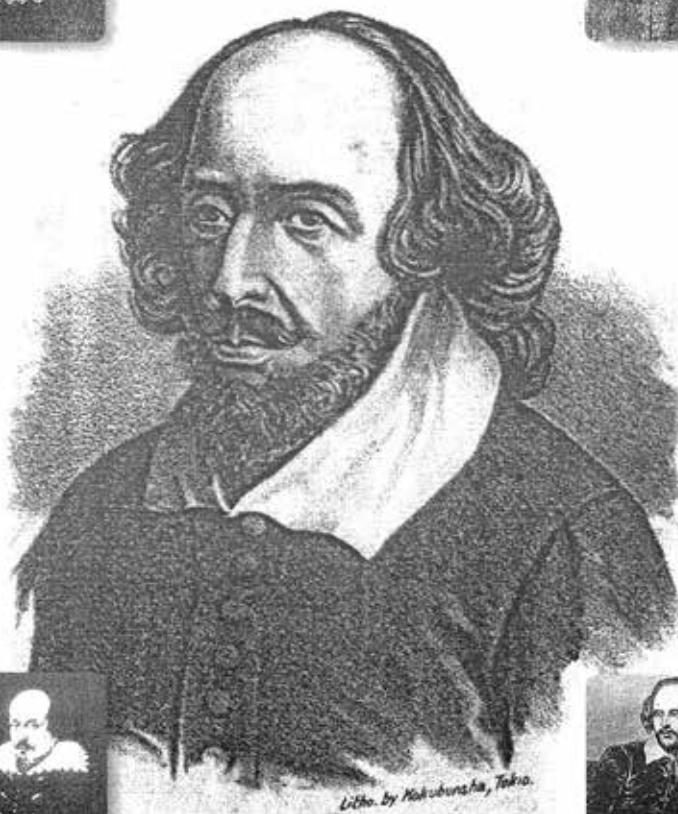
『人肉質入裁判』吉岡向陽訳  
(明治43年3月)より



シェイクスピアから一望する  
日本人の西欧理解の源流



仮名垣魯文  
『葉武列士倭錦絵』挿絵  
(『東京絵入新聞』  
明治19年11月2日)



『ハムレットの独白』ワーグマン訳 ジャ  
パン・パンチ (明治7年1月)より

多数の貴重図版・資料復刻と  
精緻な考証で  
明治のシェイクスピアを総括！

学術資料出版 大空社出版

[www.ozorasha.co.jp](http://www.ozorasha.co.jp)

第1巻

明治のシェイクスピア

川戸道昭著

明治期のシェイクスピア移入・受容史を総覧。既存データを量的質的に大幅に更新した移入史年表を付す。

第1章 シェイクスピア受け入れの諸相

仮名垣魯文と二つの「ハムレット」／福沢門下の貢献／手本はウィリアム・シェイクスピア…流行と背景／この世はみな舞台…「巖頭之感」にみる演技性／シェイクスピアと明治の英語教育

第2章 シェイクスピア学の源流

サマーズと東京開成学校の英文学講義／明治十年前後の原書の流入状況／ホートン教授のシェイクスピア講義／坪内逍遙「読法を興さんとする趣意」／演劇改良への道

第3章 シェイクスピアの紹介と明治の西洋人名辞典

偉人伝の流行／万国史におけるシェイクスピアの紹介／『伊呂波分西洋人名字引』／山田美妙と『万国人名辞書』／文部省による人名表記の統一

第4章 証言でたどる明治のシェイクスピア演劇

何桜彼銭世中(中村宗十郎一座初演)／該撒奇談(伊井荇峰一座初演)／闇と光(福井茂兵衛一座初演)／オセロ(川上音二郎一座初演)／マーチャント・オブ・ベニス(川上音二郎一座初演)／ロメオ・アンド・ジュリエット(伊井荇峰一座初演)／ハムレット(坪内逍遙訳・指導)

第2巻

シェイクスピア図絵

附資料と索引 川戸道昭・榊原貴教編

第1章 挿絵で見る明治のシェイクスピア

ハムレット編／ヴェニスの商人編／ロミオとジュリエット編／リア王編／マクベス編／オセロ編／ジュリアス・シーザー編／お気に召すまま編／間違いの喜劇編／シンペリーン編／十二夜編／ヴェローナの二紳士編／コロレライナス編

第2章 序文で見るシェイクスピア翻訳史

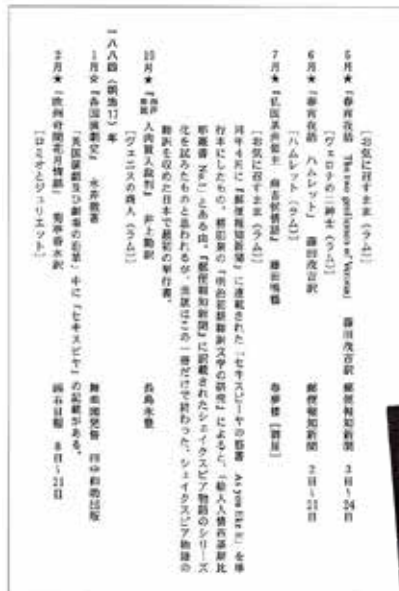
浅野馮虚『ヴェニスの商人』序／板倉興太郎『自由之答継豪傑一世鏡』小伝・凡例／井上勤『幽霊』序／植田栄『仇結奇乃赤繩西洋娘節用』序／上田敏『沙翁物語集』序／尾崎行雄『泰西奇談 冬物語』序／因果物語』序／坂本武列土倭錦絵』序／河島敬蔵『歐洲戯曲ジュリアス・シーザルの劇』序／河島敬蔵『沙吉比亜戯曲羅馬盛衰鑑』緒言／草間時福『沙吉比亜戯曲羅馬盛衰鑑』緒言／小松節武治『沙翁物語集』序／品田太古『セキスピヤ物語』例言・伝記／条野採菊『三人令嬢』序／菅野徳助『オセロ』緒言、他計40編

第3章 明治期シェイクスピア翻訳文献索引

出版年次順索引／作品別出版年次順索引／翻訳者別索引(附翻訳者略歴)／シェイクスピア翻訳文学書全集一収録作品一覽

第4章 大正・昭和・平成期シェイクスピア翻訳文学書目録

★口絵52頁  
180余点の貴重写真を収載



\* シェイクスピア総合受容年表 (付索引)

A5判・上製・クロス装  
(1)口絵56 + 356頁/(2)584頁  
4-283-00141-4  
定価(本体38,000円+税)

全2巻(分売不可)

\* 大正・昭和・平成期シェイクスピア翻訳文学書目録

Table with multiple columns containing bibliographic information for various Shakespearean plays and their translations, including titles, authors, and publication details.